



東串良町立 東串良中学校

生徒数 206 人
学級数 8 クラス



《テーマ》

自ら考え伝え合い意欲的に学ぶ生徒の育成 ～基礎学力の向上とわかる授業づくりを通して～

研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校生徒の課題として、コミュニケーション不足が挙げられている。生徒同士のコミュニケーションだけでなく、保護者と生徒とのコミュニケーションも不足している状況がある。そこで、コミュニケーションの基本である人権意識を向上させるために、様々な方面からの指導が必要であると考え、本テーマを設定した。

研究の実際

県教育庁人権同和教育課指導主事が来校し、3回の講話を通して研修を深めた。
令和5年4月27日（木）
・ 保護者向けの講話
令和5年9月22日（金）
・ 生徒向けの講話
令和5年12月11日（月）
・ 職員研修での講話

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

□ 制服検討委員会

- 従来の男女別制服について、機能性や多様性の尊重等の視点から制服検討会を数回開催した。生徒会をはじめ、PTAや地域の方にも協力していただきながら、新しい制服への見直しを行った。令和6年度から新しい制服へ移行する予定となっている。



【制服検討委員会】

□ ハンセン病問題についての学習

- 毎年講師を招いて、2年生を対象に講話をしていただき、ハンセン病問題に対する正しい理解を深められるようにしている。

□ 学校保健委員会でのLGBTQに関する講話

- 3年生を対象に、LGBTQについての理解を深める目的で外部講師を招き、互いの個性を認め合う大切さを確認し、偏見や差別をなくすための指導をしていただいている。



【学校保健委員会】

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの聲、よかったこと、今後やってみたいこと）

- 子どもたちの人権意識が啓発され、以前よりも思いやりをもった生徒が増えてきている。
- 親子のコミュニケーションに改善傾向が見られ、互いを尊重する気持ちが見えてきている。